

## 26 木曾川と堀川・上下流をつなぐ交流会（下流編）

- 【期 日】 平成 30 年 12 月 1 日（土）9：45～16：30  
【会 場】 名古屋市内  
【参 加 者】 上流域：大屋副連合長（上松町長）以下 71 名、  
下流域：伊東名古屋副市長以下 33 名、計 104 名（スタッフ含む）  
【内 容】 以下のとおり

名古屋市内を流れる堀川に木曾川の水を流す社会実験が行われたことを契機に、上下流双方の住民の交流を目的として「木曾川と堀川・上下流をつなぐ交流会」が開催されました。

今回は、上流域から 71 名が名古屋市内を訪れ、下流域の住民等と交流しました。上流域から下流域への訪問は、今回で 3 回目となります。

参加者は名古屋城正門前に集合し、A～Dの4班に分かれ、始めに本年5月に完成した名古屋城本丸御殿の見学を行いました。名古屋市民を中心とした下流域の参加者と共に、名古屋城ボランティアガイドの解説を聴きながら、本丸御殿内部を1時間ほどかけて見学しました。本丸御殿復元にあたっては、木曾から伐り出されたひのきもふんだんに使われており、特に完成したばかりの最奥部である上洛殿ではヒノキの香りが漂い、豪華な内装と共に楽しんでおられました。

その後、徒歩にて移動し、KKRホテル名古屋にて昼食をとり、午後からは堀川で運行されている川舟の乗船体験を行いました。名古屋城近くの朝日橋より4艘に分乗し、熱田区の白鳥公園（旧貯木場）までの30分間、下流域スタッフから堀川の歴史についてのお話を聴きながら眺める風景は普段は見る事ができない視点であり、参加者に大変好評だったようです。

船を降りた後は、貯木場跡を再開発して作られた白鳥庭園を見学しました。御嶽山と木曾川の流れをイメージした庭園では紅葉が見ごろとなっていたほか、地元華道家による作品の展示も行われていました。

その後「熱田白鳥の歴史館」（中部森林管理局名古屋事務所）に移動し、木曾の林業や白鳥貯木場について名古屋事務所の木島副所長より講演いただき、木曾地域で行われていた伐木の運材の様子を収めた映像を鑑賞しました。映像は昭和後期に放送された番組を収録したもので、昭和初期に撮られたフィルムや上松町の製材会社の代表のお話など貴重な内容で、上流域からの参加者でも初めて観る方が多くいらっしゃいました。

最後に同会場にて意見交換会が行われ、上流域参加者のうち各班1名ずつから今回の交流会の感想や上下流交流に対する思いなどを披露していただきました。子供のころに名古屋市内に住んでいて、数十年ぶりに名古屋を訪れた方、Iターンで木曾に住むようになった方など、様々な形で上下流双方につながりをお持ちの方のお話を聴かせていただき、最後は上下流双方を代表して名古屋市の伊藤副市長と上松町の長からそれぞれご挨拶をいただき終了しました。

昨年に引き続き、上流域から下流域を訪れるという形で交流会を行いました。昨年と見学内容の変更は無いものの、今年6月に完成した名古屋城本丸御殿の見学は参加者からも好評でした。木曾川と堀川の水の繋がりから民間・行政の枠を超えて住民交流が今後継続していければ良いと思います。

今回は参加者の募集当初から申し込みが多く、大変人気の様子が伺えました。昨年と同様に回覧板での周知を行い申し込みは先着順としましたが、各町村で回覧日に誤差が生じるため、周知方法についてはより公平な形で実施できるよう検討が必要と感じました。

☆当日の様子



名古屋城本丸御殿見学（ガイドより説明）



KKRホテル名古屋で昼食（グループ毎）



堀川クルージング（下流スタッフよりガイド）



白鳥庭園見学（ガイドより説明）



熱田白鳥の歴史館見学（木島副所長講演）



大屋副連合長あいさつ（感想）



伊東名古屋副市長あいさつ（感想）



意見交換会（木遣り披露）



意見交換会（上流参加者からの感想発表①）



意見交換会（上流参加者からの感想発表②）



意見交換会（上流参加者からの感想発表③）



意見交換会（下流参加者からの感想発表）



参加者全員での集合写真